

【事業の提案内容】

名 称	公園愛護会を軸にした植樹祭協賛イベントの連携
分 類	① 全国植樹祭及び尾張旭市のPRに関するもの 2 緑化の推進に関するもの 3 緑化、緑の歴史の学習に関するもの 4 全国植樹祭に向けてのおもてなしに関するもの ※いずれか該当するものに○を付けてください
実施時期	平成30年秋
実施場所	地区公園
実施内容・効果	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会・公園愛護会などが主体となって、公園を中心とした植樹祭協賛イベントを開催する。 ・市は、ひとつの団体の取組を、モデル活動として位置付け、平成29年からの準備活動について、モデル活動団体から情報提供を受け、成功事例や課題などを把握する。 ・モデル活動がある程度進んだ段階で、市は、各公園の愛護会の責任者（代表者）による会議を開催し、公園を中心とした、将来のまちづくりを共有し、それぞれの愛護会が、各自の方式により各公園で植樹祭共催イベントなどを実施できるように情報提供する。 ・会議においては、先にイベントを開催した団体が、開催実績を発表し、必要であれば、そのノウハウを提供する。 ・愛護会が植樹祭共催イベントの開催を希望した場合、平成31年4月～6月頃に開催できるよう必要な援助を行う。 ・モデル活動団体は、公園で実施した取組を、一過性のものにせず、地域に定着したものとなるように検討を行う。市は、その内容についてモデル活動地区から情報提供を受け、それら情報を必要とする団体に対しての情報提供を行う。

番号
[2]

参加者数（見込み）	
概算予算	植樹祭協賛イベントは、自治会等の予算で実施する。
事業を実施する場合に、提案者が協力できること	(1) 公園のイベントのモデル活動を先行して実施します。 (2) (1)の事業を提供事業として、他の愛護会が希望した場合は、「企画、音楽、体操」などを提供します。 ※ 他の愛護会でも先行してイベントを開催していた場合は、その実例も、差し支えなければ情報共有していただきたい。